

2024年11月8日

各位

大同生命保険株式会社  
代表取締役社長 北原 睦朗

総務省主催

## テレワーク活用の優れた取組みを表彰する 「テレワークトップランナー2024」を受賞

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、総務省が主催する「テレワークトップランナー2024」を受賞しました。

当社は、中期経営計画（2022年度～2025年度）にて、「チャレンジ精神と多様性を大切に、一人ひとりが強みや個性を活かし活躍できる職場」の実現を掲げています。この実現に向け、多様性と自律性の促進を基本方針として、「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン」と「健康経営<sup>®</sup>※」の推進に取り組んでいます。（別紙参照）

その取組みの一環として、当社は、“時間と場所”に捉われず、業務の特性や従業員個人の状況に応じて「生産性の高い働き方」を選択できるよう、全ての従業員がいつでもどこでもテレワークを実施できる体制作りに取り組んできました。

※「健康経営<sup>®</sup>」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

### <当社のこれまでの取組み>

項目	内容
“機器”の配備	全従業員にテレワーク可能なOA機器を配備。 （営業担当者：タブレット端末、事務担当者：ノートパソコン）
“場所”の提供	当社専用のサテライトオフィスの設置や外部業者が運用するシェアオフィスの利用を開始。
“制度”の改訂	フルリモートワークにより地方拠点から東京・大阪本社の業務に従事できる「どこでもホンシャ <sup>®</sup> 」制度を導入し、キャリア選択肢を拡大。

今回の受賞は、こうした当社の取組みを評価いただいたものです。

今後も、従業員が新たな発想・視点で業務に取り組む、能力を最大限発揮できるよう、働きやすい環境づくりに向けて積極的に取り組んでまいります。

### 「テレワークトップランナー2024」とは

テレワークの活用による経営効果の発揮や、テレワークの導入が馴染まないと思われる業態の企業におけるテレワーク活用・業務改革等において、特色ある取組みを実施しており、その内容が優れている企業・団体を選定するものです。



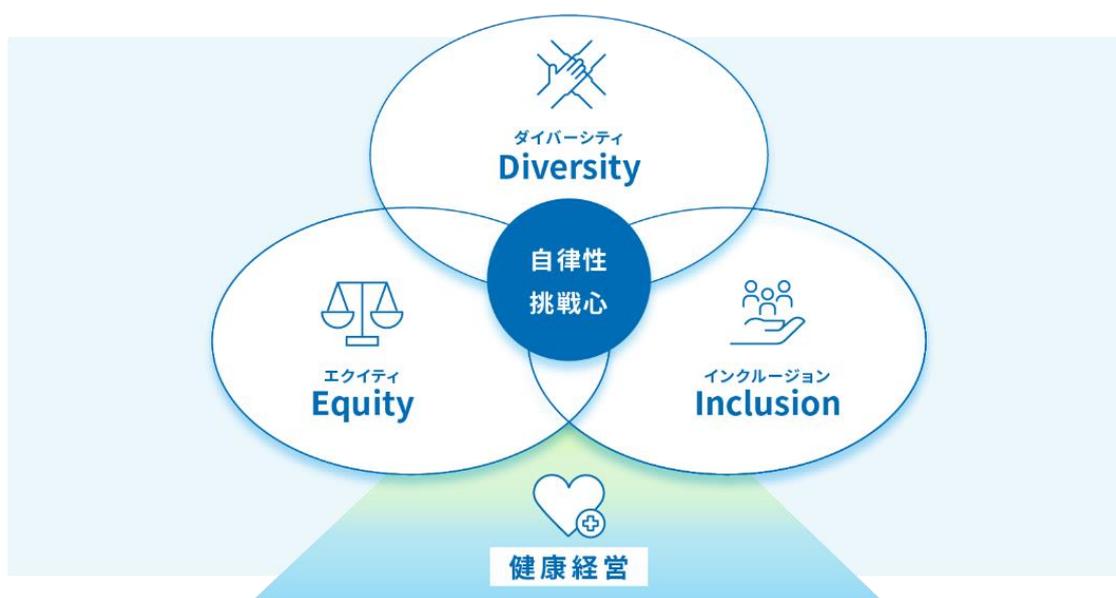
以上

## ＜大同生命のダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン( DEI)に関する取組み＞

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの具体的な取組みとして、「ダイバーシティ」の観点からは、従来型の同質性の高いメンバーで構成された職場から脱却するため、性別、年齢、障がいの有無や、知識・経験などのバックグラウンドの違いを大切に、多様な従業員が活躍できる環境を整備しています。

また、すべての人財が自律的にキャリアを形成し、自らの能力を遺憾なく発揮できるよう、「エクイティ」の考えに基づく機会提供や能力開発を行うとともに、多様性を受け入れ、尊重しあう風土を醸成するため、柔軟な働き方の整備などを通じた「インクルージョン」の実現を進めています。

そして、これらの取組みを進めるには、従業員一人ひとりの心身が健康で、活力にあふれた状態であることが欠かせません。当社では、戦略的に「健康経営」を推進し、すべての従業員が生き活きと働ける職場作りに取り組んでいます。



### ～DEIに関する取組み事例～

出社勤務とリモートワークを組み合わせた「ハイブリットワーク」を標準的な働き方とすることで、出社によるリアルコミュニケーション促進と、リモートワークによる時間の有効活用を両立しています。

出社時は、対面の機会を活かして従業員同士のコミュニケーションを促進するため、フリーアドレススペースを順次導入しています。



東京本社フリーアドレススペース

当社のDEIに関する取組みの詳細については、ホームページをご確認ください。

URL : <https://www.daido-life.co.jp/sustainability/promotion/>